

2021年6月8日

苫小牧市長 岩 倉 博 文 様

苫小牧市通所介護連絡会

代 表 富樫 優 (デイサービスふるさと)

副代表 金子 勝之 (リハビリステーション ドリームバルーン)

副代表 徳田 拓哉 ( (株) ツクイ)

苫小牧市小規模多機能型居宅介護連絡協議会

顧 問 大澤 薫 (小規模多機能ホーム 花縁)

会 長 井上 浩介 (小規模多機能ホームすまいる)

<発起人及び事務局>

株式会社 幸楽 ヘルパーステーション すまいる

代表取締役 井 上 良 子

苫小牧市日新町4丁目1番34号

## 新型コロナウイルスワクチン優先接種に関する要望書

在宅支援に携わる通所系及び訪問系サービス従事者は、緊急事態宣言発令中においても十分な感染防止対策を前提として必要な事業継続を要請されております。

支援が必要な相当数の高齢者を毎日施設へ受け入れまた自宅への訪問を実施しております。

各事業の介護職員などの従事者は、職場での感染対策のほか、日常生活も制限に努め、家庭内でも距離を開けるなどの工夫に努めております。

しかし、新型コロナウイルス罹患による高齢者への影響の大きさから、恐怖心を抱きながら就業するには精神的負担は甚大なものとなっております。

さらに、サービス利用の高齢者、従事者に感染が確認された場合には、相当期間の休業を余儀なくされることで在宅支援が滞るばかりではなく、従業者の離職も懸念されます。

したがって、在宅支援に携わる従事者に対して、早期に新型コロナウイルスワクチンの接種を要望いたします。

については、下記事項を強く要望します。

記

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、苫小牧市においては通所系及び訪問系サービス従事者を新型コロナウイルスワクチンの優先接種の対象とされるように取り組むこと